



case 5

## 転んで頭を打ったみたい！



## 観察ポイント

- ☑ 顔色はどうか
- ☑ 意識状態はどうか(乳幼児ならすぐに泣いてその後は機嫌が良いか)
- ☑ 頭に出血はあるか
- ☑ 首を痛がっていないか
- ☑ 嘔吐やけいれんはないか

## 初期対応

- ⦿ 打撲部位をしっかり冷やす
- ⦿ 出血していれば圧迫する
- ⦿ 首を痛がるようなら首を固定する
- ⦿ 嘔吐やけいれんがあれば気道確保や回復体位にする
- ⦿ 受傷後48時間は経過観察、急変すれば病院搬送

## 救急車を呼ぶタイミング

意識がはっきりしない、出血が止まらない、嘔吐を繰り返す、けいれんを起こすなどの場合



case 6

## 何かをのどに詰ませたかも？



①(乳児)背部叩打法 ②背部叩打法変法 ③ハイムリッヒ法

## 観察ポイント

- ☑ 急にむせる、咳をしだすなどがないか(詰ませたことを疑えるのが重要)
- ☑ 呼吸が急にゼイゼイしていないか
- ☑ 喉が凹むような息をしていないか
- ☑ 両手で首を押さえるようなサインがないか

## 初期対応

- ⦿ まずは、「何かを詰ませたの!？」と尋ねる
- ⦿ 「今から助けるから!」と声をかけ、背部叩打法やハイムリッヒ法を試みる
- ⦿ うまく解除されても横隔膜を痛めたり誤嚥性肺炎の恐れもあるので必ず病院を受診する
- ⦿ 途中で意識がなくなったり呼吸が止まればCPRに切り替える

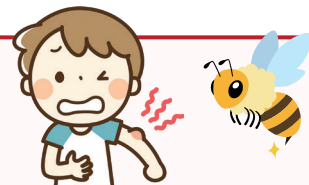
## 救急車を呼ぶタイミング

3回繰り返して解除されない、またはCPRを要した場合



case 7

## 蜂に刺された！



## 観察ポイント

- ☑ 意識がもうろうとしていないか
- ☑ 息苦しさはないか
- ☑ 顔色は悪くないか
- ☑ 脈はしっかり触れるか

## 初期対応

- ⦿ 針が見えれば、毛抜きやピンセットでそっと抜く(針をつままない)
- ⦿ 針がなければ、硬いカードなどで横に払うようにする
- ⦿ 流水で患部を流す、周囲を軽くつまんで血液とともに絞り出す
- ⦿ 創部を上げて腫脹を防ぐため、アイスバックで冷やして圧迫する
- ⦿ いずれにせよいったんは病院受診が必要になる

## 救急車を呼ぶタイミング

ぐったりして意識がもうろうとしている、息が苦しそう、顔色が悪い、脈が触れにくい、嘔吐を繰り返したり我慢できないほどの強い腹痛がある場合

## 08 家庭看護力をアップしよう！

子どもたちを不測の事態から救うにはいちばんそばにいる親御さんの家庭看護力がとても重要になります。もちろん小児科医は小児医療のプロですが、我々も親御さんの観察力や初期対応をととても頼りにしています。普段からお子さんをよく観察し、「いつもとなんか違う」というカンをぜひ養ってください。

他にも子どもたちを取り囲む社会には、保育園や幼稚園や小中学校の先生、保健所の保健師さん、消防署の救急隊員の方々、行政の職員の方々、子育て支援団体の方々など、多くのサポーターが存在します。私たちはお子さんの健やかな成長を見守るひとつのチームです。みなさんが子どもたちの救急対応に共通

の認識を持つこと、普段から十分な準備をしておくことが未来ある子どもたちの命を救うことにつながると信じています。

